

- 問1 2000年から2010年にかけてのアフリカ州では、人口増加率が約27.6%と他の地域に比べて非常に高い数値を示しています。この人口の変化が土地利用に与えた影響について説明した文として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 東京都公立入試 類似)
- 人口増加による労働力不足を解消するため、機械化による大規模農業が普及し、不要になった森林をすべて牧草地へと変えた。
 - 急増する人口を養うための食料増産が必要となり、森林を伐採して農地へと転用したことで、森林面積が減少し農地面積が増加した。
 - 砂漠化の進行によって居住に適さない土地が増えたため、残された森林を保護し、限られた農地を都市部へと転換した。
 - 急速な工業化が進んだことで、工場用地や都市を整備するために森林が伐採され、農地も工業団地へと作り替えられた。
- 問2 カカオ豆や原油、銅などの国際価格が、数年の間に急上昇したり半分以上に下落したりと激しく上下動を繰り返す状況において、特定の農産物や鉱産資源の輸出のみに頼る経済構造は、国家財政が不安定になりやすいという課題があります。このような経済構造を何といいますか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
- 持続可能な開発
 - 多角経営
 - ブランテーション
 - モノカルチャー経済
- 問3 世界の各州における人口と穀物生産量の割合を比較した際、アジア州は人口の数値に対して穀物生産量の数値が約3倍以上に達しているのに対し、アフリカ州は約1.6倍程度にとどまっています。このような統計的背景から推測される、アフリカ州で飢餓などの食料問題が深刻化しやすい理由として最も適切なものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
- 州全体の人口が世界で最も多く、生産された食料が完全に行き届かないため
 - 穀物の総生産量は世界で最も多いが、その多くを輸出に回しているため
 - 大陸の面積が他の州よりも極めて狭いため、耕作できる土地が不足しているため
 - 一人あたりの穀物生産量が他の州と比較して極めて低い水準にあるため
- 問4 アフリカ大陸の北東端、シナイ半島付近に位置する国が、世界の海上交通において極めて重要な役割を果たしている理由として、最も適切な説明を選択してください。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
- ギニア湾に面した港を持ち、アフリカ中部で産出される原油の主要な輸出拠点となっているため
 - 東アフリカの高原地帯に位置し、インド洋を介した貿易の拠点として古代から栄えてきたため
 - アフリカ大陸の最南端に位置し、大西洋とインド洋を航行する船舶の重要な補給地となっているため
 - 地中海と紅海を結ぶスエズ運河があり、ヨーロッパとアジアの航路を大幅に短縮できるため
- 問5 アフリカ西部のギニア湾に面するコートジボワールでは、国の輸出額の多くをカカオ豆などの特定の農産物に依存しています。このように、少数の特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を何といいますか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- 持続可能な経済
 - モノカルチャー経済
 - 輸入置換型工業
 - ブランテーション農業
- 問6 コバルトやマンガンのように、地球上の埋蔵量が非常に少ないか、あるいは技術的・経済的な理由で抽出が困難な希少金属の総称を何と呼ぶか、正しいものを選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
- レアメタル
 - 非鉄金属
 - ベースメタル
 - 貴金属
- 問7 特定の鉱産資源や作物などの単一の製品の輸出に大きく依存する経済構造を何とというか、最も適切な名称を選びなさい。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
- アグリビジネス
 - モノカルチャー経済
 - 輸入代替経済
 - 知識インフラ経済
- 問8 世界地図において、アフリカ大陸の北東部に位置し、北側を地中海、東側を紅海に囲まれた地域に存在する国家の特徴について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2019年 福島県公立入試 類似)
- 黄河の流域で古代文明が栄え、青銅器や甲骨文字が使われた。
 - ナイル川の流域で古代文明が栄え、太陽暦が発明された。
 - インダス川の流域で古代文明が栄え、仏教やヒンドゥー教が誕生した。
 - ティグリス川・ユーフラテス川の流域で古代文明が栄え、太陰暦が使われた。
- 問9 世界の諸地域に関する学習において、アフリカ東部、中央アジア、オーストラリア東部、ブラジル東部の4つの地点の情報を整理したとき、北緯9度、東経38度の条件に最も合致する国はどこか、次の中から選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- ブラジル
 - オーストラリア
 - カザフスタン
 - エチオピア
- 問10 サバナ気候に見られる「自然環境」と、それに関連する「観光業」の仕組みについての説明として、背景や因果関係が正しく述べられているものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- 短い夏にだけ草が成長するツンドラ地帯であり、トナカイなどの家畜とともに移動する遊牧民の生活を見学するツアーが中心である。
 - 一年中高温多湿であるため、多様な植物が生い茂るジャングルが形成され、貴重な熱帯の鳥類を観察する観光施設が整備されている。
 - 乾燥した気候が続くため、森林が育たず砂漠化が進んでいるが、その過酷な環境を体験するアドベンチャーツアーが人気を集めている。
 - 雨季と乾季という周期的な降雨の変化によって広大な草原が維持され、そこを餌場とする野生動物が集まるため、野生動物観察を目的とした観光が成立している。
- 問11 アルジェリアとブラジルの貿易統計から読み取れる、両国の産業構造の違いについて述べた文として正しいものを選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
- アルジェリアは原油や天然ガスといった鉱物燃料の輸出に特化しているが、ブラジルは鉄鉱石、大豆、機械類など多様な品目を輸出している。
 - 両国とも輸出品目の上位3位までをエネルギー資源が占めており、一次産品のみに依存する共通の課題を抱えている。
 - アルジェリアは機械類や自動車の輸出が中心の工業国であるが、ブラジルは大豆やコーヒーなどの農産物のみを輸出している。
 - アルジェリアはブラチナの輸出がアフリカで最も多い資源国であり、ブラジルは原油と天然ガスのみを輸出するモノカルチャー経済である。
- 問12 1950年から2013年にかけて人口が約5倍に急増したアフリカ大陸において、このような人口増加が起きている主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
- 経済が高度に発達し、多くの労働力を他大陸から受け入れたため
 - 家族計画の普及によって出生率が世界平均より低くなったため
 - 医療の普及や公衆衛生の改善によって死亡率が低下したため
 - 一人あたりの所得が大幅に向上し、高齢者の人口が急増したため
- 問13 アフリカ州において、人口が急激に増加し続けている「人口爆発」と呼ばれる現象が起きている主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
- 広大な砂漠地帯の緑化が進み、居住可能面積が大幅に拡大したため
 - 経済発展に伴い、先進工業国からの労働移民が急増したため
 - 医療の普及や公衆衛生の改善により、死亡率が低下したため
 - 少子高齢化対策として、各国政府が多額の出産助成金を支給したため